



市長の提案理由説明

12月定例会 一般会計補正予算など11議案を可決

平成27年12月定例会は、12月4日から12月17日までの14日間の日程で開催されました。市長提出議案は、条例等5件、平成27年度各会計補正予算5件の計10件でした。定例会初日、すべての議案の提案理由の説明を行いました。2日目、条例等5議案の質疑が行われ、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。その後、予算5議案の質疑を行い、予算審査特別委員会に審査が付託されました。同委員会は、予算5議案の審査を12月9日に行いました。一般質問は、12月15日と16日の2日間で、10名の議員が質問を行いました。定例会最終日の本会議において、予算審査特別委員会委員長報告を行った後、表決の結果、予算5議案は、いずれも全会一致で原案のとおり可決しました。また最終日に、市長提出議案1件が追加提案され、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。同日、議員提出議案2件が上程され、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審議した議案の主なものは次のとおりです。

条例等

◎仙南地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更、規約の変更及び財産処分について

仙南地域広域行政事務組合規約の一部変更等について、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるものです。事務の変更等については、

白石斎苑の建てかえ事業に七ヶ宿町を加えるため、組合の共同処理する事務を変更し、あわせて組合経費の負担方法等も変更となります。

財産処分については、ふるさと市町村圏基金中期計画を策定し、基金を活用して事業を実施してきましたが、平成28年3月末でこの計画が終了となります。そこで、平成27年度中に基金の取り崩しを可能とすることで、構成市町における基金の有効活用を図るものです。

12月定例会で審議した議案

議案番号	件名	審議結果
第87号	市長提案 仙南地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更、規約の変更及び財産処分について	原案可決
第88号	白石市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例	原案可決
第89号	白石市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第90号	白石市市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
第91号	白石市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
第92号	平成27年度白石市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
第93号	平成27年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
第94号	平成27年度白石市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
第95号	平成27年度白石市水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決
第96号	平成27年度白石市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
第97号	白石市と宮城県間の行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の事務の委託について	原案可決
議案	議員提案	
第8号	白石市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
第9号	東日本大震災被災者の医療費一部負担金免除及び介護保険利用者負担の減免を被災市町村の負担によらず平成28年度継続するための財政措置を求める意見書	原案可決

※意見(賛否)が分かれた議案はありませんでした。